

蕨 広報WARABI 2

2022/令和4年
わらび・856

- 令和4年2月1日発行／発行所・蕨市役所
- 1月1日現在人口：75,391人 前月比 -101人
世帯数：40,117 人口密度：14,753人/km²
- 蕨市の面積 5.11km²

～今月の特集～



- 織姫が行く 蕨の歴史散策…… 2
- 成年式フォトレポート……… 4
- 新型コロナワクチン関連情報… 6

～今月の表紙～ ミス織姫のまち歩き

古くから宿場町として栄えてきた蕨。今月号では中仙道蕨宿ミス織姫が巡った史跡・文化財を紹介します(関連2、3号)。

まだ見ぬ蕨
きつとある

撮影場所：歴史民俗資料館分館



▶中山道本町通りには歴史をしのびせる景観の建物が点在しています



中山道藤宿（中山道本町通り）

5 ★歴史民俗資料館分館

- 3 ★ 歴史民俗資料館
- 4 ★ 藤市陣跡

国道17号

至板橋宿→

4 歴史民俗資料館(中央5-17-22)

蕨の歴史や文化が分かる常設展示のほか、定期的に特別展も開催しています（お知らせ版7ページ）。開館＝午前9時～午後4時半 休館＝月曜日（祝日の場合は火曜日も休館）、祝日、年末年始 入館料＝無料 詳細＝同館（☎432・2477）

▶蕨宿の町並みを縮尺200分の1の模型で再現。蕨宿の特徴である周囲を用水堀でめぐらせている様子も分かります



◀江戸時代末期から蕨で盛んだった綿織物業の他、戦中・戦後の暮らしや河鍋暁斎記念美術館に関する資料も展示

5 歴史民俗資料館分館(中央5-19-3)

明治時代に織物の買継商（問屋）をしていた家を歴史民俗資料館分館として公開しています。開館＝午前10時～午後4時 休館＝月曜日（祝日の場合は火曜日も休館）、祝日、年末年始 入館料＝無料 詳細＝歴史民俗資料館（☎432・2477）



◀中山道本町通りに面した店舗部分は明治20年建築。館内には渋沢栄一筆の書なども展示されています

▶敷地面積は1,705平方メートル。四季折々、さまざまな表情を見せる趣のある庭園も見どころの一つです



歴史ガイドが詳しくご案内 蕨宿てくてくガイドツアー



参加費＝300円（食事付きは1,200円～）
 最少催行人数＝2人
 コース・開始時間＝応相談
 申し込み＝平日の午前10時～午後3時に蕨市観光協会内てくてく蕨宿事務局（☎434・5601 ㊚kankoukyoukai@warabi.ne.jp）※実施日の2週間前までに要予約。

— 散策を終えて —

このまちが
 いっそう好きになりました!!



今回の散策で、蕨には全国に誇れる史跡や名所、すてきな景観がたくさんあるということを実感しました。これからももっと見聞を広めて、ミス宿場小町の皆さん（下写真）とともに、このまちの魅力をPRしていきたいと思ひます。



◀右から原尻伊織さん、堂満百花さん、松浦彩花さん、渡辺麻友美さん（昨年12月4日・三学院）

歴史が息づく人情のまち 織姫が行く 蕨の歴史散策

三学院

★
1

蕨の見どころ
再発見の旅に
行ってきます!!

2★

中山道
ふれあい広場

←至浦和宿

春の足音が近づいてくるこの季節。遠出は難しい状況ですが、蕨にもお出かけスポットは盛りだくさんです。先月、令和3年度中山道蕨宿ミス織姫の堂満百花さんが歴史ガイドの清藤孝さんとともに市内の散策に出かけました。



令和3年度
中山道蕨宿ミス織姫
堂満百花さん

1 三学院(北町3-2)

京都の新義真言宗智山派総本山智積院の末寺で、正式名称は金亀山極楽寺三学院です。創立年代は不明ですが、現存する資料などから、中世以前に創建されたと考えられています。天正19年(1591)には、徳川家康から寺領20石を寄進する旨の朱印状が授与されています。蕨市指定文化財として、昨年度新たに紙本著色釈迦涅槃図など3件が指定され、計17件となりました(一部非公開の文化財あり)。



◀本堂の他、三重塔などが立ち並び壮観な眺めです

2 蕨宿入り口・中山道ふれあい広場(北町3-4)

江戸日本橋から2番目の宿場として栄えた中山道蕨宿。開設は慶長17年(1612)といわれています。上方木戸跡(浦和宿側入り口)には、木戸に見立てた門や石碑の他、まちの歴史を追体験できるふれあい広場も整備されています。



▲ふれあい広場には解説板や大名行列などを描いた壁画が設置されています ▶浦和宿側入り口。江戸方(板橋宿側)にも門や石碑があります

3 蕨本陣跡(中央5-17)

本陣とは参勤交代の大名や公家などの貴人の休泊所です。蕨宿には2軒あり、そのうち加兵衛本陣には皇女和宮が休憩し、明治元年(1868)と同3年には明治天皇も大宮氷川神社へお出かけの際に休憩されたという資料が残っています。

▶加兵衛本陣の敷地の一部を蕨本陣跡として公開。かつては2軒の本陣が向かい合うように建っていました



◀隣接の歴史民俗資料館では加兵衛本陣の上段の間(大名や貴人の休泊する部屋)の一部が再現されています

20歳の門出 第76回成年式

成人式発祥の地・蕨で、1月10日に第76回成年式が開催されました。式典当日の様子を写真とともにお届けします。



①②旧友と再会し笑顔満開 ※撮影時のみマスクを外しました ③続々と来場する新成人
④会場隣の和樂備神社には我が子を撮る母の姿が ⑤晴れ姿を自撮りする光景がいたるところで見られました ⑥「青年の主張」を行う新成人代表 ⑦式典ではお祝いの言葉が送られました ⑧晴れ着は後ろ姿も華やかです

mail.com
y.kobarugby@g
6年生 月2000円/小林
前9時半 東小学校 小学3年
▼蕨ラグビー教室 土曜日 午
験無料/同館 ☎41-1560
軽い筋力トレーニングあり 体
2000円(入会金1000円) 月
火曜日 正午 下蕨公民館 月
6782
▼ひまわりストレッチクラブ
水曜日 午後7時 土曜日 午
後6時 第二中学校 月200
0円/上堀 ☎090-9319-
6782
▼拡大写本グループ 毎月1日:
8日 午後1時 総合社会福祉
センター 年600円 広報蕨
の文字を手書きで拡大して製本
△池田 ☎432-4271
▼少林寺拳法スポーツ少年団
水曜日 午後7時 土曜日 午
後6時 第二中学校 月200
0円/上堀 ☎090-9319-
6782
▼ひまわりストレッチクラブ
火曜日 正午 下蕨公民館 月
2000円(入会金1000円) 月
軽い筋力トレーニングあり 体
験無料/同館 ☎41-1560
▼蕨ラグビー教室 土曜日 午
前9時半 東小学校 小学3年
6年生 月2000円/小林

●仲間になりませんか

情報ダイヤル

掲載は無料。申し込みは
秘書広報課(☎433-7703)へ





未来へ
駆け上がる



感謝を伝え



第76回成年式を1月10日に市民会館で開催。感染対策で2部制とし、催しを縮小しましたが、407人の新成人は旧友や恩師との再会を喜び合い、大人への一歩を力強く踏み出しました。終戦の翌年昭和21年に、青年たちを励ますため開かれたのが第1回成年式。成人式発祥の地である蕨市は、当時の思いを継ぎ、若者の新たな門出を応援します。未来へ羽ばたけ新成人！

旧交を温め未来に飛躍



⑨国歌斉唱。感染対策のため心の中で歌います ⑩新成人代表が「20歳の誓い」を披露 ⑪⑫思い出のスライドショーを見た後は恩師からの熱い激励 ⑬式典後の気持ちを全身で表現して振り袖ジャンプ！ ⑭フォトスポットの入口看板では第一中学校卒業生が恩師を囲んで記念撮影 ⑮たくさんの祝電が寄せられました ⑯城址公園の成年式発祥の地記念像で意気込む第1部実行委員 ⑰大人の階段を上る決意を示す第2部実行委員

- ▼参加しませんか
- ▼蕨断酒会(語らいの会) 11日(金) 南公民館 17日(木) 旭町公民館 午後7時 お酒を止めた人・家族の酒害でお困りの人 相談は随時 大住・☎090・2749・9640
- ▼ふるさと蕨再発見ツアー 南町・塚越史跡めぐり 13日(日) 蕨城主所縁の地めぐり 27日(日) いずれも午前9時半 下蕨公民館 300円 へてくてく蕨ガイドの会 ☎090・3083・1311
- ▼和楽備ストレッチ・脳トレ&ラジオ体操の会10周年イベント 4月20日(水) 午前8時45分 市民会館 無料 先着2000人はピング参加可(4000円相当の景品あり) 会員募集中 平田・☎080・4179・6907
- ▼ハーモニカクラブ(ハーモニカ・童謡唱歌) 第2・4土・日曜日 午後1時 川口市立芝公民館 月1500円 入岩重・☎070・6612・1597
- ▼蕨北町サッカー 土・日曜日 祝日 北小学校 年中・小学生 月1500円 2000円(未就学児は年2000円) 活動時間は確認を 小泉・☎090・4948・5936
- ▼北町囲碁クラブ 土曜日 午後1時 北町公民館 年1200円 小林・☎431・3180
- ▼英書を読む会 土曜日 午前10時 南公民館 中学生以上 基礎英語 桐谷・☎443・0232

新型コロナワクチン 3回目接種

現在、高齢者の3回目接種を進めており、順次対象を拡大します。感染拡大防止や重症化予防などのために、前向きに接種をご検討ください。

3回目の接種券
市では現在、接種間隔の前倒しを検討しており、2回目接種から6か月以上経過した人に、順次接種券を送付する予定です。接種券がお手元に届いたら、予約が可能です。

予約方法(電話かインターネット)
コールセンター (☎050・5577・3712)
インターネット予約システム ※全7公民館で予約サポートを実施しています。 毎週水～金曜日 午前9時～午後4時

3回目ワクチンの種類
1、2回目のワクチンと同一である必要はありません。別のワクチンの接種(交差接種)でも、効果や安全性は、同じ種類の接種と差がないことが米国の研究で報告されています。

問い合わせ先
蕨市のワクチンについて = 蕨市新型コロナワクチン担当(☎0570・550・443) ※最新情報は市ホームページでご確認ください。

接種会場		予約方法
集団接種(モデルナ製)		コールセンター・インターネット
保健センター(北町2-12-15) 今月5日～日・木曜日=午前9時～午後4時半 土曜日=午前10時～午後5時半		
東公民館(塚越3-19-13) 土曜日=午前10時～午後5時半		コールセンター・インターネット コールセンター・医療機関へ電話・インターネット 同クリニックホームページ・医療機関へ電話 医療機関へ電話 医療機関へ電話・窓口で直接(受診歴のある人のみ) 医療機関へ電話 医療機関へ電話(かかりつけの人のみ) 同医院ホームページ コールセンター・医療機関へ電話・インターネット 医療機関へ電話(かかりつけの人のみ) 医療機関へ電話 コールセンター・インターネット
個別接種(ファイザー製 ※はモデルナ製も対応可)		
蕨市立病院(北町2-12-18)		
わらび北町病院(北町1-24-5 ☎431・6917)		
わらびひだまりクリニック(北町3-4-10 ☎446・7290)		
今井病院(塚越7-34-2 ☎441・0750)		
栗原内科医院(塚越2-17-4 ☎444・8828)		
飯田クリニック(南町2-14-8 ☎441・2730)		
三和町診療所(南町2-23-6 ☎441・2701)		
みなと医院(中央3-15-22)		
しょう内科クリニック※(中央5-12-21 ☎432・2418)		
金子医院※(中央4-13-2 ☎431・2071)		
関根内科クリニック(中央3-31-8 ☎432・9000)		
斎藤クリニック(中央3-19-14 ☎445・5311)		
おくだ整形外科内科(中央3-3-15 ☎447・4332)		
菊地医院※(錦町2-20-12)		
あんずスカイ内科(錦町1-12-1)		
錦町整形外科内科(錦町1-10-10)		

CATV 地デジ11ch		「ハローわらび」2月の番組表			放送時間は、毎日午前9時・正午・午後3時・6時・9時からそれぞれ45分間です。
市からのお知らせ・地域の話題などをお送りします					
	1/28(金)～2/3(木)	4(金)～10(木)	11(金・祝)～17(木)	18(金)～24(木)	25(金)～3/3(木)
00	タウンタウン	市政ガイド 新型コロナウイルスに係る蕨市の対応について	タウンタウンワイド	市政ガイド 新型コロナウイルスに係る蕨市の対応について	タウンタウン 南町地区生涯学習フェスティバル
05	フットサル教室 さくら保育園のお茶会	市内企業のSDGs 愛工舎製作所	塚越プラチナ学園 ほのほの寄席 親子deエクササイズ たんぼ保育園のせつぶん	市内企業のSDGs エスアンドティ	市内企業のSDGs フルサポート関東
10	蕨市政なう!	特集・ウィークリープラス		特集・ウィークリープラス	蕨市政なう!
15	着実に取り組み推進! 経済支援・にぎわいづくり	「さよなら私のクラマー」 聖地巡礼 ウォーキングイベント	市内企業のSDGs 東京すずらん	子どもミュージカルラビコ 新春発表会	安全安心なまちへ 防犯対策・交通安全対策の 取り組み推進
20	探れたてスポット 地域の話題が 盛りだくさん	市政ガイド 税の申告について	特集・ウィークリープラス 蕨市立公民館 開館70周年 記念式典・特別講演	手話を学ぼう(第11回) 病院・「ば行」編	探れたてスポット 地域の話題が 盛りだくさん
30	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報

「ハローわらび」DVD/放送終了後から貸し出します 無料 詳細・貸し出し場所=秘書広報課(☎433・7703)



ワクチン接種前倒しなど
感染急拡大に迅速に対応

市長 頼高 英雄

オミクロン株などによる感染急拡大が続く中、1月21日からは埼玉県全域にまん延防止等重点措置が適用されましたが、蕨市では、更なる感染対策に全力を挙げています。

一般高齢者の皆さんの3回目のワクチン接種については、2回目の接種から7か月経過した方を対象に、県内でもいち早く、1月14日から開始しました。今月5日からは集団接種も開始して接種を加速化

するとともに、高齢者及びそれ以外の市民の皆さんの更なる前倒しを進めてまいります。

また、市立病院では、検査体制や患者受け入れ体制の拡充、新薬を活用した早期治療など医療体制の強化を図るとともに、県との覚書に基づき、市として、自宅療養者の皆さんにパルスオキシメーターや食料品、生活用品を迅速にお届けしています。更には、現在、子どもたちへの感染が拡大しているため、先月、全中学生への抗原検査キットの配布を行いました。配布対象の拡大も検討しています。

今後とも、市長としてコロナ対応に全力を挙げ、何となくでも第6波を乗り越えていきたいと思えます。

市民と市長の面会日

面会日は毎月第1木曜日。ただし、今月は10日です。3月は10日です。時間は午後1時～5時を予定しています。ご希望のかたは秘書広報課（☎433・7701）へご連絡を。

ハビテオマークがついている話題はCATVで放映します



ウォーキングで聖地巡り

蕨が舞台の「さよなら私のクラマー」の聖地巡礼マップ（二次元コード）完成に伴い、1月10日、ウォーキング大会を開きました。参加した81人は約5㎞を完歩。アニメの世界観やまちの魅力に触れながら、心地よい汗を流しました。皆さんもぜひマップを活用ください。



まちの話題

寄附金で救急車1台整備



市民のかたからの寄附金（3,200万円）を活用して、新たに高規格救急車を1台整備しました。同救急車を塚越分署に配備し、市全体で4台体制に拡充。引き続き市民の命を守るため、的確かつ迅速な救急活動を行うとともに、更なる体制充実に努めます。



わが家のアイドル

-598-

しょうご
翔梧ちゃん（3歳4か月）
たなべけんじ
田邊謙二さん
さとこ
聡子さんの長男
中央3丁目

「翔梧は1歳のときから乗り物が大好き。いつも目を輝かせながら車や電車アニメを見ていて、大井川鐵道にあるトーマス号を見に行ったときは、大興奮でした。最近、私がテレビを見て涙を流すと、「泣かないで」と言って慰めてくれる優しい一面も見せてくれます。思わず笑顔になります。翔梧には、このまま明るく優しい子になってほしいですね」と、母親の聡子さん。



得意のドリブルで攻め込み得点につなげます

輝いています

高円宮杯全日本U-15サッカー選手権大会 準優勝

ひと

さかもと こうだい
坂本 航大 さん

Jリーグで活躍する選手に

U-15年代の日本一を決める、高円宮杯JFA第33回全日本U-15サッカー選手権大会。昨年末に開催され、約7200チームの中から準優勝に輝いた『FCラヴィーダ』のセンターバックとして、全試合にフル出場し、勝利に貢献したのが、坂本航大さん(15歳・錦町6丁目)です。兄の影響で5歳からわらび錦サッカーに所属し、小学6年生のときにスカウトされFCラヴィーダに入団。最初は周囲のレベルの高さに圧倒され、不安もありましたが、持ちまへの負けず嫌いな性格で「必ず成長して試合に出るぞ」と、闘志を燃やしました。足の速さを生かしたドリブルで

攻撃の起点を作るスタイルを武器にレギュラーを勝ち取ると、多くの試合経験を重ね、ボールや相手の動きを予測し、仲間へ伝える守備の司令塔としても成長していきました。今大会、全国の強豪相手に準決勝まで15得点2失点の快進撃を支えたのは坂本さんたちディフェンス陣の活躍でした。準決勝の鹿島アントラーズづくば戦では、U-15日本代表にも選ばれている身長183センチの選手を徹底的にマーク。立ち上がりは硬さもありません。立ち上がりは硬さもありません。そして、自慢のスピードでパスをカットするなど、完璧に抑え込みました。優勝を目指し臨んだ決勝では、序盤の失点から流れを失い、前回王者に敗北。日本一まであと一步届きませんでした。「1対1の強さやセットプレーの高さなど足りないものを痛感しました」と唇をかむ坂本さん。この悔しさをばねに、高校選手権では頂点を目指します。「将来はJ1の舞台で活躍したい」。そのまなざしはまっすぐに、ピッチ上で躍動する未来を捉えています。

今月の河鍋暁斎記念美術館

天才絵師の作品 巖にあり

—No.69—



本作品は現在の展覧会で御覧いただけます

暁斎筆「竹虎之図」
明治21年 紙本墨画 軸装



詳しい内容は美術館のホームページをご参照ください

今年の干支でもある虎は風のように速く駆けるといわれ、神獣の龍と並びたち、古くから描かれてきました。先人の模写はもちろん、さまざまな角度から動物を写生し、研究してきた暁斎は、実際の虎を見て写生をしたことが分かっています。本図は、暁斎が明治21年(1888)に伊豆の堀江友八氏の家で描いた作品です。鋭い眼光、ピンと反った尾、力強く踏み出す前脚など、威風堂々とした姿が写実的に描かれています。

河鍋暁斎記念美術館 開催中(2月25日まで)

企画展「壬寅の吉年に 一新春吉祥画―」展
同時開催 特別展「暁斎が描いた能狂言版画展
―『狂言づくし』を中心に―」

開館 = 午前10時~午後4時 ところ = 南町4-36-4
休館 = 火・木曜日、毎月26日~末日、年末年始
入館料 = 一般600円 高校生・大学生500円 小・中学生300円
65歳以上500円
※65歳以上の人は年齢の分かる物、学生は学生証のご提示を

詳細 = 同館 ☎441-9780



現在の茨城県古河市に生まれる。浮世絵や狩野派を学び、江戸・東京の庶民から人気を博す。明治9年、万国博覧会に肉筆画を出品。14年、内国勲業博覧会で日本画の最高賞受賞。娘の暁翠も日本画家。



かわなべ きょうさい
河鍋 暁斎
天保2年(1831)
~明治22年(1889)